

琴浦町内の交通の現状と課題

町内の交通の現状

ことうらバス

町が運営するコミュニティバスで、日ノ丸自動車(株)、(株)田中商店の2社に運転を委託しています。

○主な利用者

中学生(通学)

高齢者(通院・買物)

○運行路線 6路線(図1)

野井倉線、福永線、

上法万線、上中村線、

船上山線、琴浦海岸線

○その他

上中村線の乗車には、事前予約が必要となります。また、一部の便はスクールバスとの共同運行となっています。

スクールバス

船上小学校と聖郷小学校の生徒の送迎のため、計4台のスクールバスを運行しています。

H31年度経費：3,052万円

タクシー

日本交通(株)により、常時2~3台体制で運行しています。

営業時間 6:30~25:30

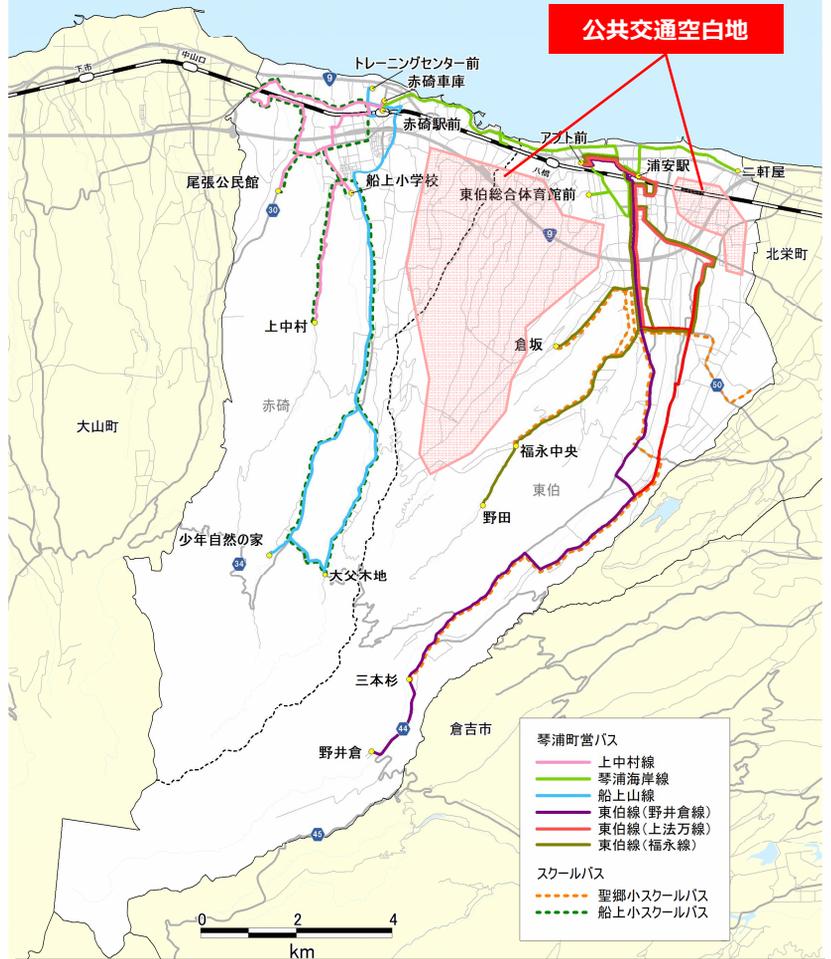
※現在は20:00に短縮営業中

ことうらバスの抱える課題

人口減少と高齢者の自家用車普及を背景に、「ことうらバス」の利用者は、年々減少し続けています。反対に、ドライバー不足による人件費の高騰もあり、運行経費は増えています(図2)。このままでは「ことうらバス」を維持していくことは大変難しい状況です。

現在、町では効率的な運行のため、スクールバスとの統合など交通全体の見直しを進めています。

図1



公共交通空白地にお住まいで自家用車の運転ができない方には、タクシー料金の助成制度を設けています。
助成額：タクシー利用料金の1/2 72回まで

図2

ことうらバス運行経費と年間利用者の推移

